



## 城端むぎや祭を終えて

校長 高田 篤志

9月15日に「第72回城端むぎや祭」が盛大に行われました。本校の4年生は、そのオープニングアク  
トとして「じゃんとこいむぎや」を披露しました。じょうはな座での発表では、先輩たちから引き継いだ  
踊りを、善徳寺前交差点での発表では、桜やギフチョウ、曳山等、城端の魅力を盛り込んだ今年度新たな  
踊りをグループごとに分かれて披露しました。

善徳寺前交差点での発表は、あいにく大雨の中になりましたが、子供たちの「この踊りをここで披露し  
たい!」という熱意にあふれた“熱い踊り”になったように感じています。

悪天候の中でも、明るく元気に笑顔で発表できた子供たちを誇りに思うとともに、周りで盛り上げてい  
ただいた協賛会をはじめ、多くの観客の皆様へ感謝の気持ちでいっぱいになった一日となりました。

### 校内発表会で伝えたこと (抜粋) <9月13日>

4年生の皆さんは、春からずっと城端むぎや祭やじゃんとこいむぎやの歴史について調べたり、城端のよさが踊りを見てくださる方々に伝わるように、自分たちで工夫して踊りを考えたりしながら練習を続けてきました。

今日は、全校の皆さんの前で、元気いっぱい迫力ある踊りを見せてくれてありがとう。とても上手でした。

本番でも、城端のよさ、城端小学校4年生のよさが、多くのお客さんに伝わるようにがんばってください。4年生以外の皆さん、都合がよければ、ぜひ本番の様子も見てあげてください。

4年生の皆さんに「本番、がんばってね!」という気持ちを込めて拍手をしましょう。

### 本番発表後に4年生に伝えたこと (抜粋) <9月17日>

日曜日に、じゃんとこいむぎやの発表、お疲れさまでした。

これまでの練習の成果が出た、すばらしい発表でした。じょうはな座も、善徳寺前も、お客さんでいっぱいでしたね。きっと、ご覧になった皆さんも感動されたと思います。

特に、善徳寺前での発表は、たいへんだったでしょう。でも、それによって、皆さんのたくましさが一層見ている方々に伝わったように思います。こんな大雨の中での発表は、長い歴史の中でもなかったのも、皆さんは、城端小学校に新たな歴史をつくれた“最強の4年生”だと思います。これからも、“最強の4年生”らしく、いろいろなことに力を合わせてがんばりましょう。

がんばった皆さんへ、お互いに拍手を送りましょう。